

呉竹だより

【発行】

学校法人呉竹学園 呉竹鍼灸柔整専門学校

〒222-0033

神奈川県横浜市港北区新横浜2-7-24

☎ 045-471-3731 FAX 045-471-3732

URL www.kuretake-yokohama.ac.jp

第2号 令和5年5月発行



第1回スポーツ大会を開催しました!

令和5年4月25日(火) 全校行事である第1回スポーツ大会を開催しました。新型コロナウイルスの影響により開催が延期となっていました。3年の月日を経て開催することができました。

今回は、横浜市青葉区『こどもの国』少年サッカー場をお借りし、クラス対抗のドッチビーを行いました。普段は学年・学科を超えた交流の時間があまりない中、貴重な一日となりました。

なお、本行事に係る経費の一部を呉竹会より支出し、活用させていただきました。ご支援いただき、ありがとうございました。



学校法人 呉竹学園

呉竹鍼灸柔整専門学校

呉竹会会長挨拶

呉竹鍼灸柔整専門学校 呉竹会
会長 戸畑智秋



陽春の候、皆さまにおかれては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、呉竹会では学術交流や学校行事への支援などを主な事業に掲げておりますが、この3年間はコロナのため十分な活動ができませんでした。しかしながら、今年度は呉竹会講演会、卒後臨床講習会、呉竹医学会学術大会を始め、スポーツ大会、企業説明会、施術フェスタ、釜石研修など盛りだくさんの行事が予定されています。また、呉竹学園は3年後の2026年に創立100周年を迎えます。そのための準備も着々と進められていると聞き及んでいます。鍼灸・柔整の分野において、このように長い歴史を有する学校は他に例を見ないと思えますし、いちOBとして大変うれしく誇らしく思う次第です。呉竹会としても学校、学園の発展につながるよう、力を合わせて様々な事業に惜しみない協力をしていきたいと思えます。

ところで、次の百年はどんな時代になっているのでしょうか。巷では、人工知能「AI」のニュースが日々取り上げられています。医療分野においても、先進技術の裏には高性能チップは欠かせないでしょうし、ヒューマンエラーを防ぐために「AI」が活用されることは大変意義の

ある事だと思えます。すべてをAIで完結する時代もまたくるのかもしれない。しかし、一人の治療家としてそれは寂しいことだとも感じます。どんなに技術が進歩したとしても、最後はやはり「人と人」が関わってこそその医療であってほしいと願っております。

コロナ禍から徐々にではあります、日常が戻りつつあります。今年は六十干支で「癸卯（みずのと）」。一つの物事が収まり次のステージに向かう成長と躍進の年になるそうです。今年こそはコロナに振り回されることなく、皆さまにとつてこれまで以上に充実した年になることを祈念申し上げます。

最後に、皆さまにはおかれましては、呉竹会の活動に積極的に関わっていただき、会員相互の交流と同窓の絆をより一層深めていただきますと幸甚に存じます。

校長挨拶

呉竹鍼灸柔整専門学校
校長 坂本歩



本年四月一日付で、呉竹鍼灸柔整専門学校の校長に着任いたしました。私は、

本校が創立の地、熱海より新横浜に移転した2002年の翌年より数年間、校長職にありましたので、10数年ぶりの復職となりました。この間、歴代校長であります、小林賢

次先生、村上哲二先生が横浜校の礎を築き、連綿と続く本校の教育体制を確立していただきました。お二人には深く感謝申し上げますとともに、新しい地での学校運営で大変なご苦労があったなかでのご尽力について敬服する次第です。

さて、呉竹学園は、2026年に創立100周年を迎えます。そして、本校は、2024年に創立70周年を迎えます。本学園の歴史は、我が国の伝統医療教育の近代化の歴史といっても過言ではありません。今後も本学園は、斯界の中心的存在として、多くの優秀なあはき師、柔整師を養成していく責務を果たしていきたいと考えております。

時代の変遷とともに学校運営の考え方や教育内容は変化してまいりますが、常に変わらないこともあります。少なくとも医療に携わる人材は、時代のニーズに沿って、常に患者本位の姿勢を貫き、自身がなし得る最大限の技術を施すことが求められます。つまり、医療人材は、臨床上必要となる知識、技術、態度を具有することが基本となります。故に、卒前教育においても基本的臨床能力を醸成すべく、臨床に則した実践的な教育技法を施すことが、基本となり、それはいつの時代も変わらないものと思料します。そのため、本校も教職員一丸となつて、努力し続けたいと考えておりますので、呉竹会の皆様にも本校の教育に倍旧のご理解とご支援をお願い申し上げます。

最後になりましたが、呉竹会の皆様のご多幸とご発展を祈念申し上げます。挨拶とさせていただきます。

副校長挨拶

呉竹鍼灸柔整専門学校
副校長 八亀俊一郎



こんにちは、八亀俊一郎と申します。本年度より呉竹鍼灸柔整専門学校に再度異動すること

になりました。

私は昨年度まで呉竹医療専門学校に勤務していました。この素晴らしい学校で再び学び、働くことを非常に楽しみにしています。以前、この学校で副校長を務めていた経験から、この学校がどのようにに機能し、学生たちがどのように成長することができるかを、これまでの経験を活かしつつ、この学校の教職員、学生、保護者、そして地域社会の皆様と一緒に協力し、社会に求められる鍼灸師、柔整師の育成に向けて最善を尽くしたいと思います。

皆様どうぞよろしくお願いいたします。

校名変更のお知らせ

呉竹鍼灸柔整専門学校は、令和6年4月より「横浜呉竹医療専門学校」へ校名を変更することとなりました。

本学園は大正15(1926)年の設立以来、一貫して優秀なはり師、きゅう師、あん摩マッサージ指圧師、柔道整復師の教育に専念して参りました。創立100周年を控え、これからも本学は建学の精神を未来につなぎ、伝統医療における医療人材の育成を通して患者貢献・地域社会への貢献を実現するため、時代のニーズに即した医療教育、職業教育の提供に全学を挙げて取り組んで参ります。

これまでのご厚誼に対し感謝を申し上げますとともに、今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 変更年月日： 令和6年4月1日

2. 新校名：

		新校名	現校名
本 校	(横浜校)	横浜呉竹医療専門学校	呉竹鍼灸柔整専門学校
姉妹校	(東京校)	東京呉竹医療専門学校	東京医療専門学校
	(大宮校)	大宮呉竹医療専門学校	呉竹医療専門学校

以 上



呉竹会 会計報告及び事業報告(計画)

会計報告

2022年度 決算報告

(自 2022年4月1日 ~ 至 2023年3月31日)

収入の部

項目	2022年度予算	2022年度決算	増△減	備考
前期繰越金	1,978,505	1,978,505	0	
会費収入	2,820,000	2,820,000	0	141名
雑収入	10	29	19	利息など
合計	4,798,515	4,798,534	19	

支出の部

項目	2022年度予算	2022年度決算	増△減	備考
会議費(役員会)	20,000	14,208	△ 5,792	
運営費	1,120,000	794,532	△ 325,468	
通信費	900,000	747,692	△ 152,308	
交通費	200,000	46,840	△ 153,160	
消耗品費	20,000	0	△ 20,000	
事業費	2,000,000	1,056,354	△ 943,646	
講演会費	200,000	140,000	△ 60,000	
卒業記念品費	300,000	260,854	△ 39,146	
呉竹医学会抄録代	200,000	0	△ 200,000	
くれたけ祭運営費	0	0	0	
柔道大会補助費	0	0	0	
スポーツ大会補助費	400,000	0	△ 400,000	
学生支援費	900,000	655,500	△ 244,500	
交際費	230,000	192,000	△ 38,000	
懇親会補助金	200,000	192,000	△ 8,000	
慶弔費	30,000	0	△ 30,000	
事業準備積立金	700,000	700,000	0	
予備費	728,515	0	△ 728,515	
次期繰越金	0	2,041,440	2,041,440	
合計	4,798,515	4,798,534	19	普通預金の利息

<2022年度 事業準備積立金 決算>

収入の部

前期繰越金	13,467,148
2022年度積立	700,000
利息	140
合計	14,167,288

支出の部

一般会計へ繰入れ	0
合計	14,167,288

2023年度 予算

(自 2023年4月1日 ~ 至 2024年3月31日)

収入の部

項目	2022年度決算	2023年度予算	増△減	備考
前期繰越金	1,978,505	2,041,440	62,935	
会費収入	2,820,000	2,980,000	160,000	149名
雑収入	29	10	△ 19	利息など
合計	4,798,534	5,021,450	222,916	

支出の部

項目	2022年度決算	2023年度予算	増△減	備考
会議費(役員会)	14,208	20,000	5,792	
運営費	794,532	1,120,000	325,468	
通信費	747,692	900,000	152,308	
交通費	46,840	200,000	153,160	
消耗品費	0	20,000	20,000	
事業費	1,056,354	2,050,000	993,646	
講演会費	140,000	200,000	60,000	
卒業記念品費	260,854	300,000	39,146	
呉竹医学会抄録代	0	200,000	200,000	
くれたけ祭運営費	0	0	0	
柔道大会補助費	0	50,000	50,000	
スポーツ大会補助費	0	400,000	400,000	
学生支援費	655,500	900,000	244,500	
交際費	192,000	230,000	38,000	
懇親会補助金	192,000	200,000	8,000	
慶弔費	0	30,000	30,000	
事業準備積立金	700,000	700,000	0	
予備費	0	901,450	901,450	
次期繰越金	2,041,440	0	△ 2,041,440	
合計	4,798,534	5,021,450	222,916	

<2023年度 事業準備積立金 予算>

収入の部

前期繰越金	14,167,288
2023年度予算	700,000
利息	500
合計	14,867,788

支出の部

一般会計へ繰入れ	0
合計	14,867,788

事業報告(計画)

2022年度 事業報告

- 1 定期総会の開催(5月22日)
- 2 役員会の開催(4月5日)
- 3 講演会の開催(5月22日・12月18日)
- 4 会員証の発行
- 5 学園祭(くれたけ祭)の共催(感染対策の観点から中止)
- 6 呉竹医学会への参加(10月8日 大宮校)
- 7 卒業生の表彰(鍼灸マッサジ科2名・鍼灸科1名・柔道整復科2名)
- 8 卒業生への記念品の贈呈(テイラー式打腱器)
- 9 会員名簿の整備
- 10 懇親会の開催(12月18日)

2023年度 事業計画

- 1 定期総会の開催(5月21日)
- 2 役員会の開催(4月13日)
- 3 講演会の開催(5月21日・12月10日)
- 4 会員証の発行
- 5 スポーツ大会の協賛(4月25日)
- 6 学園祭(くれたけ祭)の共催(感染対策の観点から中止)
- 7 呉竹医学会への参加(9月30日 横浜校)
- 8 卒業生の表彰
- 9 卒業生への記念品の贈呈
- 10 会員名簿の整備
- 11 懇親会の開催

新任教職員紹介

鍼灸科・鍼灸マッサージ科 佐藤亨子



本年度より横浜校の本専科へ異動になりました。佐藤亨子と申します。教員養成科を

卒業後、10年余り横浜校、その後東京校にて教鞭を執っております。この度、ご縁がありまして、再び横浜校に赴任することとなり、卒業生の皆さんからもお帰りなさいと沢山お声掛けいただき、大変嬉しく、気が引き締まる思いです。再びこの絆を大切にしながら、大好きな呉竹鍼灸柔整専門学校さらなる発展に向けて、現役学生の指導に精一杯尽力していく所存でございますので、何卒よろしくお願いたします。

鍼灸科・鍼灸マッサージ科 菅原竜太



令和5年4月1日に呉竹鍼灸柔整専門学校へ異動になりました。菅原竜太と申します。出身地

は宮城県になります。鍼灸あん摩マッサージ指圧師の資格の他に、柔道整復師とアスレティックトレーナーの資格を保有し、治療院での勤務と競泳や陸上競技のトレーナー活動をしておりました。歴史ある呉竹学園で、教員として学生の皆さんと関わらせていただけることに身の引き締まる思いです。まだまだ未熟ではありますが、学生の皆さんのために精一杯尽力いたします。よろしくお願いたします。

鍼灸科・鍼灸マッサージ科 中濱早苗



令和5年度より横浜校の専任教員となりました。中濱早苗です。本校の鍼灸マッサージ

科を卒業後、教員養成科に進み治療院勤務を経て、このたび教員として母校に戻る機会をいただきましたことに大変うれしく感じています。治療院ではオイルマッサージと鍼灸のサロンワークや、訪問医療鍼灸マッサージに携わってまいりました。教員という立場ではありませんが、卒業生として学生たちに近い目線に立つことも心がけながら様々な面で支え、より良い学びの場となるよう取り組んでいきます。微力ながらも本校のために力を尽くしたいと考えていますので、どうぞよろしくお願いたします。

柔道整復科 工藤大介



令和5年度より本校の柔道整復科へ再度異動となりました。工藤大介と申します。昨年

度までは姉妹校であります大宮校にて勤務しておりました。また横浜校の皆さんとこうして過ごせることを楽しみにしております。様々な学校で培った経験をもとに、学生さんや卒業生の皆さんに還元できるよう、努力していきたいと思っております。今後ともどうぞよろしくお願いたします。

異動・退職者

東京校へ異動

校長 村上哲二

鍼灸科・鍼灸マッサージ科 森本善之

大宮校へ異動

柔道整復科 村澤幸弘

退職(横浜校講師)

鍼灸科・鍼灸マッサージ科 廣井明子

学校公認サークル制度を導入しました

令和元年度より、本校に在籍する学生が、有意義で充実した学校生活を送るため、サークル、同好会、研究会又はその他の自主的な部会を学校が支援する「公認サークル制度」をスタートしました。他学科・他学年と交流できるのも魅力となっております。

新型コロナウイルス感染症の影響により活動ができない状態が続いていましたが、昨年度より活動が再開されました。

バスケットボールの有志で発足した『バスケットボール』、ゼミ形式で鍼灸の研究と実践を通じてスキル獲得を目指す『鍼灸臨床ラボ』、筋肉や骨をもっと「知ろう」をテーマにした解剖学のゼミ形式サークル『SHIRO』などが活動しています。



令和5年度 卒後臨床講習会のご案内

新型コロナウイルス感染拡大の影響により開催を見送っていましたが、今年度より卒後臨床講習会を再開いたします。

講習会の詳細・参加お申し込みにつきましては、本校ホームページでご確認ください。

第45回・森田式トリガーポイント鍼治療による不妊治療

日時：令和5年6月25日(日) 13:00～16:10

講師：もりた鍼灸院 河野さくら先生

第46回・物理療法セミナー

日時：令和5年8月20日(日) 10:00～13:10

講師：中井スポーツ整骨院 院長 中井啓太先生

第47回・灸施術

日時：令和5年11月5日(日) 13:00～16:10

講師：長野県鍼灸師会 顧問 池田良一先生



www.kuretake-yokohama.ac.jp

(トップページ→卒業生の方へ→卒後臨床講習会)



呉竹会長野県支部からのお知らせ

本支部では次のとおり総会、講演会及び懇親会を開催いたします。学術交流を図るため皆様のご参加をお待ちしております。

日時

令和5年7月9日(日) 受付 12:30～

①総会 13:00～14:00

②講演会 14:15～15:25 (無料)

③懇親会 15:40～17:40 (4,000円)

会場

ホテルモンターニュ松本(松本駅アルプス口より徒歩1分)

長野県松本市巾上3-2 TEL: 0263-35-6480

対象者

呉竹学園卒業生(東京医療専門学校・呉竹鍼灸柔整専門学校・呉竹医療専門学校)

講演会

プロアスリートに触れ続けて得た手法 ～手技療法を中心に実技披露～

講師 (一社)長野県針灸師会副会長 有賀大祐先生

参加申込

(1)WEBからのお申込

右記QRコードから申込をしてください。

(2)FAXでのお申込の場合

次の①～⑧までをご記入の上、FAX(0263-25-9520)でお送りください。

①お名前 ②ご住所 ③お電話番号 ④治療院名 ⑤卒業学校名・卒業学科・卒業年度

⑥総会 出席/欠席 ⑦講演会 出席/欠席 ⑧懇親会 出席/欠席

申込期限

令和5年6月30日(金)

その他

①講演会のみ参加希望者は14時までにご来場いただき、ロビーにてお待ちください。

②欠席をされる場合もご連絡をいただけますと幸甚に存じます。

③お問い合わせ先

呉竹会長野県支部 事務局 西沢成章

事務局代行 今村頌平 0263-25-9581 imamura89nagano@gmail.com



令和4年度卒業式の様子・表彰者一覧

令和5年3月15日(水) 本校8階講堂において、令和4年度卒業式を行いました。

コロナ禍に入学し、様々な制限の中で学生生活を送ってきた卒業生。多くの困難を乗り越えて、晴れの日を迎えた卒業生133名(鍼灸マッサージ科61名・鍼灸科19名・柔道整復科53名)は、新たな一歩へ向けて踏み出しました。



学園賞

鍼灸マッサージ科 鈴木盛之・長谷川静・谷口雛花
鍼灸科 石崎大輝
柔道整復科 今泉勉・千賀晶恵

呉竹医学奨励賞

鍼灸マッサージ科 小泉孝之・渡邊美恵
柔道整復科 大澤萌咲

(公社)東洋療法学校協会賞

鍼灸マッサージ科 渡邊祥

(公社)全国柔道整復学校協会賞

柔道整復科 宮川功平

(一社)神奈川県専各学校協会賞

鍼灸マッサージ科 河島琴

(一財)職業教育・キャリア教育財団賞

鍼灸マッサージ科 高木愛子・林田香葉子・ブルーシャ裕美
柔道整復科 末永遼太郎・加藤智昭・菊間智喜

(公社)全日本鍼灸マッサージ師会賞

鍼灸マッサージ科 五十嵐麗華

(公社)日本鍼灸師会賞

鍼灸科 飯島善延

(公社)日本柔道整復師会賞

柔道整復科 石井颯

(公社)全日本鍼灸学会賞

鍼灸マッサージ科 山中美智

(一社)日本柔道整復接骨医学会賞

柔道整復科 西山隆志

東洋療法将来研究会賞

鍼灸マッサージ科 岡本卓馬

(一社)日本東洋医学系物理療法学会賞

鍼灸マッサージ科 澁井亮介

(一社)神奈川県鍼灸マッサージ師会賞

鍼灸マッサージ科 前田宏典

(公社)神奈川県鍼灸師会賞

鍼灸科 川田和弘

(公社)神奈川県柔道整復師会賞

柔道整復科 拇速花果

呉竹会賞

鍼灸マッサージ科 松本晃・照屋春文
鍼灸科 伊藤康江
柔道整復科 峰松紘和・皆川慎弥

第33回呉竹医学会学術大会の様子

令和4年10月8日(土)、第33回呉竹医学会学術大会が呉竹医療専門学校(大宮校)で開催され、呉竹学園3校の在校生や卒業生が3年ぶりに対面にて集いました。

今回は「肩関節」をテーマに、第一線で活躍されている先生による講演会や実技セッションのほか、分科会、症例報告会、一般口演など数多くの発表が行われました。参加者はいくつもの会場に足を運び、多くのことを吸収できた有意義な一日となったようです。

今回の学術大会が、これからの勉強や臨床・研究に役立つことを期待しています。

第34回呉竹医学会学術大会は横浜校で開催されます!

日時: 令和5年9月30日(土) 午前10時より

会場: 呉竹鍼灸柔整専門学校(横浜校)

※詳細につきましては、学校ホームページやSNSにてお知らせいたします。



令和4年度 第31回国家試験合格速報

(令和5年3月実施・新卒者)

資格名称	受験者	合格者	合格率	全国平均(既卒含)
あん摩マッサージ指圧師	61人	61人	100%	88.6%
はり師	80人	72人	90.0%	70.4%
きゅう師	80人	75人	93.8%	71.7%
柔道整復師	53人	39人	73.6%	49.6%

入試日程(令和6年度入学生)

試験区分	試験日	募集学科	試験科目
A0入試(A日程)	令和5年7月23日(日)	鍼灸科・柔道整復科	適性検査(模擬授業) 面接
A0入試(B日程)	令和5年9月10日(日)	全学科	
推薦入試(A日程) 社会人入試(A日程)	令和5年10月22日(日)	全学科	作文 面接
一般入試	令和5年11月12日(日)	全学科	国語(現代文) 面接
特待生入試	令和5年11月12日(日)	鍼灸科 柔道整復科(特修コース)	国語(現代文) 面接
推薦入試(B日程) 社会人入試(B日程)	令和6年1月21日(日)	全学科	作文 面接
特別入試	令和6年2月18日(日)	欠員学科のみ	作文 面接

※AO入試・推薦入試は高校卒業見込の方が対象です。 ※入試の詳細は募集要項でご確認ください。

相鉄・東急新横浜線が 開業しました

令和5年3月18日(土)、相鉄線の西谷駅から新横浜駅を經由し、東急東横線・目黒線の日吉駅までを結ぶ「相鉄・東急新横浜線」が開業しました。

新幹線が停車し、スポーツイベントなどが開催される新横浜へのアクセスがよくなるほか、神奈川から埼玉までの鉄道ネットワークが広がり、沿線の活性化が期待されています。本校へのアクセス・通学の利便性向上にも大きく役立っています。



鍼灸賠償責任保険制度について

この保険は学校同窓会を保険契約者とし、同学校同窓会の会員を被保険者とする、あん摩マッサージ指圧師・はり師・きゅう師賠償責任保険(柔道整復業務オプションあり)及び総合生活保険(個人賠償責任保障特約)を付帯した賠償責任保険の団体契約です。

ご加入希望の方は、WEB加入手続きサイトよりお申し込みください。

<取扱代理店>

株式会社東京海上日動パートナーズTOKIO 新宿支店
TEL. 03-5333-1431(平日9時~17時)

<引受保険会社>

東京海上日動火災保険株式会社広域法人部法人第二課
TEL. 03-3515-4153(平日9時~17時)



TNP 鍼灸

検索

呉竹鍼灸柔整専門学校 公式SNS



ツイッター



インスタ
グラム



@kuretake_Y



kuretake.shinyokohama

呉竹会 会員情報の変更

呉竹会では皆様に「呉竹だより」をはじめ、総会・講演会、卒後臨床講習会、同窓会開催等のご案内を送付しています。

住所・氏名等が変わられた方は、本校ホームページ又はお電話にてお知らせください。

URL www.kuretake-yokohama.ac.jp
(トップページ→卒業生の方へ)

電話 045-471-3731
(平日・土曜 9:00~17:00)

